

令和3年度 第1回河原地域振興会議議事概要

日 時 令和3年4月27日（水）13時30分～15時00分

場 所 河原町総合支所 大会議室

〔出席委員〕

竹田賢一、小谷加代子、谷山吉雄、河毛 寛、中村佳紀、林 昭男、楳原典子、有田直政、山縣恒明（順不同）

〔欠席委員〕

下田 祥悟、坂本綾子、奥谷仁美

〔事務局〕

九鬼支所長、森田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、岡本産業建設課長、浜部市民福祉課長、吉田地域振興課課長補佐

〔オブザーバー〕

荻野議員

〔傍聴者〕

なし

会議次第

- 1 開 会
- 2 辞令交付
- 3 あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長・副会長の互選
- 6 会長・副会長あいさつ
- 7 議 事
 - （1）総合支所の体制について
 - （2）総合支所当初予算について
 - （3）地域振興会議開催スケジュールについて
- 8 その他
- 9 閉 会

議事概要

- 1 開会
- 2 辞令交付

- 3 あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長・副会長の互選
- 6 会長・副会長あいさつ
- 7 議 事

(1) 総合支所の体制について

(九鬼支所長が資料に沿って説明)

(2) 総合支所当初予算について

(森田副支所長及び岡本産業建設課長が資料に沿って説明)

(委 員) 林道三滝線の復旧見通しはどうか？

(事務局) 5月入札を目指しています。その後、ひと月測量し、工事着工は7月初旬で、10月末までの工期を予定しています。なお、中電電柱仮設工事は5月です。また、県では治山工事のため現在、地権者と交渉中です。車の通行開始は10月末ごろを見込んでいます。三滝荘の利用は今年度は困難です。

(委 員) 三滝祭りの開催は難しいようだ。工事施工において、地元への協力依頼があれば話をしていただきたい。

(委 員) 風車の計画はまだあるのか。

(事務局) 現在も地元に対し、業者から、事業のお知らせや地権者に対する電話などがあるようです。それに対し、部落の有線放送などで注意喚起を行っていると考えています。また、南部町や新温泉町などの他自治体でも風車の計画は残っているようです。

(委 員) 部落で反対しても、一地権者が土地の使用にOKしたらどうなるのか？村八分にならないようにしなければならない。この辺りの話は根本的に民間と個人の話である。行政が法的な権限のないまま下手に首を突っ込むとおかしなことになるので、そのあたりの線引きをしっかりと、立場を明確にしたほうが良い。

(委 員) 地域全体に対し影響があるので、西郷地区では、集落有の土地も個人の土地も業者に対し提供しないこととしている。

特に三滝溪や高山の保全など、景観条例による景観に十分配慮すべきという決議をしている。環境アセスの時にもしっかりと意見を述べたいと思っている。

(委 員) 土地の主権者が売ると言ったらどうする。

(委 員) 同意書までは取っていないので、どうしようもないが、少しの土地があったとしても業者としては事業を行うことは実質不可能だろう。南部町長は反対と言っているようだが、賛成集落のある鳥取市とは立場が違うのだろう。

(委 員) 景観条例では、踏み込んだことまではできないのではないかと。

また、議会での対応はどうなっているのか。

(ワザンバー) 議会でも市長は、明確に反対とは言っていない。地元の意見をしっかりと聞くというスタンスを取っている。業者の対応は不誠実であると感じている。

- (委 員) 業者は、国の方針を盾に事業を推進しようとしているが、この規模になると国の方は、洋上で計画している。地域内のコミュニティが崩れないように配慮して対応している。
- (委 員) 三滝の施設が元通りになるようになるべく早く対応してもらいたい。
- (委 員) 市は、調査など精力的にやってもらっていると思う。
- (委 員) 散岐バイパスにかかる買収は済んだのか
- (事務局) もう少し残っている。
- (委 員) 河原城へ上る道の法面が崩れていて通行止めだが復旧予定はどうなっている。
- (事務局) まだ崩落する可能性があり、調査に入れない状況です。
- (委 員) 西郷工芸祭りについてだが、県は共催となっているが、市は後援となっている。市も共催でもよいのではないか。
- (事務局) この祭りの当初は、県も後援となっていました。どのような経緯でそうなったかは分からないが、市はあゆ祭も後援となっているところです。
- (委 員) 引き続き、検討してもらいたい。

(3) 地域振興会議開催スケジュールについて

8 その他

- (事務局) 事前に地域の課題や調査事項などをご提案頂きたいと思います。

9 閉会